

あいのわ

足立あかしあ園 綾瀬あかしあ園 倉人あかしあ園 神明障がい福祉施設 足立区大谷田障がい福祉施設 竹の塚あかしあの杜 あいのわ支援センター あいのわ相談センター

■発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会
理事長 鈴島 妙子

■連絡先
〒121-0012 東京都足立区青井4丁目30番5号
TEL:03-3849-1188 FAX:03-3849-7001

■印刷・作成
足立区大谷田就労支援センター



開催日	平成28年3月15日
場所	足立あかしあ園会議室
議案	第1号議案 平成28年度予算（案）・事業計画（案）について 第2号議案 平成28年度積立金・積立預金取り崩しについて 第3号議案 施設長等人事について 第4号議案 第12期役員の選任について 第5号議案 第8期苦情解決第三者委員の選任について 第6号議案 諸規程の制・改正及び廃止について
議案	平成28年度 第1回臨時理事会報告 第1号議案 第12期理事長の選出について 第2号議案 副理事長の指名について 第3号議案 相談役の推薦について 第4号議案 職務代理人の指名について
開催日	平成28年5月27日（金）
場所	足立あかしあ園会議室
議案	第1号議案 平成27年度事業報告・決算報告・監査報告について 第2号議案 監事等、12期の辞任及び選任について

4月、新年度のスタートを挟み、各評議員会・理事会が開催されました。平成28年度の事業計画（案）・予算（案）、平成27年度の事業・会計報告をはじめ他の議案についてご審議いただき承認されました。また、臨時理事会では第12期のあいのわ福祉会・理事・評議員が選出されご承認をいただきました。ここに改めまして御礼を申し上げます。平成28年度は、法人の事業として、次の2つが開始されました。

1、神明障がい福祉施設のあいのわしごとセンター 2、足立区大谷田障がい福祉施設の生活介護サービス（作業訓練型）です。

卒業生の進路先として、また法人内利用者の方の中からも、仕事や地域生活を考える上での選択肢が広がる事に期待したいと思います。そして今年度の目標は、新事業の安定化と昨年の6項目―①地区割りの安定化②舎人あかしあ園の運営安定③職員育成④グループホームの増設・地域移行支援⑤事務体制の一体化⑥地域貢献の取組み―を今年度も継続してまいります。最重点として

①社会福祉法人制度改革の対応推進（1、経営組織のガバナンスの強化
2、事業運営の透明性の向上3、財務規律の強化 4、地域貢献の実施）
②職員育成 昨年開始しましたプリセプター制度の定着と中堅職員の内部研修を推進します。

4月1日の職員全体会に続き、2週目は各所の入所式がありました。地域生活がより豊かなものになりますように支援してまいります、一緒に頑張りましょう。

今年度も、役員・職員一同力を合わせて推進してまいります。これからもどうぞご理解とご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

第12期理事・評議員・第8期第三者苦情解決委員名
(敬称略)

第12期 理事・監事

(敬称略)

理事・鈴島 妙子(理事長)

亮子(副理事長)

丸山 喜三郎

秋山 啓司

長井 真理子

中村 敏彦

鈴木 渡邊

正人

酒井 紀幸

太田 則子

相談役・岸本 美恵子

監事・上村 耕一郎

小川 弘子

※平成28年4月1日～平成30年3月31日です。

第12期 評議員

(敬称略)

鈴島 妙子

亮子

秋山 啓司

市川 真理子

小金井 寛

光江

徳丸 省一

市川 斑目

伊藤 定雄

幸子

比留間 ちづ子

渡邊 正人

酒井 紀幸

太田 須賀透

長井 喜三郎

藤巻 晦一

犬塚 喜久

第8期苦情解決第三者委員

(敬称略)

藤巻 晦一

比留間 ちづ子

酒井 紀幸

法人全体会(4月1日)

平成28年度法人全体会報告

4月1日、足立あかしあ園にて、平成28年度社会福祉法人あいのわ福祉会職員全体会が執り行われました。

理事長による所信表明、理事による所信表明、各施設から事業計画の発表等を行いました。永年勤続表彰では2名の方が表彰されました。年に1度、多くの法人内職員が一堂に会する中、これまで携わってきてこられた関係者や職員の熱い思いや、積みあげてきた実績を踏まえて、今後も引き続き地域に必要とされる法人・施設であり続けられるよう、求められる役割を果たしていきたいと考えております。

今年度の事業展開においてポイントとなる内容としては、新人職員が相談できる職員を担当者として配置し、一人三脚で新人職員の成長を促していく「プリセプター制度」の施行後の振り返りや定着化を目指していきます。同時に中堅層の職員の育成のための研修体系の構築を目指してまいります。

また今後、社会福祉法人制度の改革が行われていく中で、あいのわ福祉会としての役割や、地域ニーズへの対応、地域貢献への参画などが求められます。これらの取り組みとして実施していく上で、法人全体として、地区割り後のサービス内容の検証や改善、職員の育成の仕組みづくり、地域生活支援の向上のためのノウハウの共有様々な作業ニーズがある中での実態的な作業の確保、相談支援の向上等の現状の課題も踏まえていくことも重要になります。法人職員の一人ひとりが自らの役割の元、新たな対応をしていくことでより一層実現できるよう取り組んでいきたいと考えます。

今後とも関係各所の皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(酒井)

あいのわしごとセンター開所

4月15日(金)に足立区大谷田障がい福祉施設は開所式を執り行いました。本年度より足立区大谷田就労支援センターは「就労継続支援B型」「生活介護」、足立区大谷田ホームを「共同生活援助」として、新たに開始いたしました。足立区大谷田就労支援センターに生活介護を開始することで、利用者の方の幅広いニーズに応えられるようなサービス展開を行いたいと思います。

また、「福祉ホーム」から「共同生活援助(外部サービス利用型)」に展開することにより、「就労支援」だけに留まらず、足立区大谷田障がい福祉施設を中心に「暮らす」「働く」「健康」の安定化を図ればと思います。

利用者、家族の方の高齢化が進む中で、「多機能施設」としての役割をしっかりと果たしていくたいと思いますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。(市原)

足立区大谷田障がい福祉施設開所

4月15日(金)に足立区大谷田障がい福祉施設は開所式を執り行いました。本年度より足立区大谷田就労支援センターは「就労継続支援B型」「生活介護」、足立区大谷田ホームを「共同生活援助」として、新たに開始いたしました。足立区大谷田就労支援センターに生活介護を開始することで、利用者の方の幅広いニーズに応えられるようなサービス展開を行いたいと思います。

また、「福祉ホーム」から「共同生活援助(外部サービス利用型)」に展開することにより、「就労支援」だけに留まらず、足立区大谷田障がい福祉施設を中心に「暮らす」「働く」「健康」の安定化を図ればと思います。

利用者、家族の方の高齢化が進む中で、「多機能施設」としての役割をしっかりと果たしていくたいと思いますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。(市原)



新任管理職挨拶

新任施設長



金井 弘文
綾瀬あかしあ園

綾瀬あかしあ園では、昨年度施設改修を致しました。作業・活動の創出や拡大として、物販やカフェ等の新たな事業を展開し、利用者の皆様を始め、ご家族、地域の方々と交流を深める場とし、開かれた綾瀬あかしあ園として地域啓発を図っていきたいと準備を進めております。そして利用者の方々が地域生活において自己実現に近づけるように取り組んでいきたいと思っております。

今後ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

新任施設長



市原 純哉
足立区大谷田障がい福祉施設

20 年間、重度心身障がいの方とご一緒にさせていただきましたが、昨年度から就労支援事業、共同生活援助事業に携わらせていただき、改めて事業の違いや利用者の方の想いの違いを目の当たりにしております。

あいのわ福祉社会の理念と歴史の重みを受け止め、信頼を得られるよう一步一歩着実に進んでまいりたいと思っております。今後ともご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

新任副施設長



神田 博至
神明障がい福祉施設

当施設には4年ぶりに戻って参りましたが、地域の皆様、ご家族の皆様からの、利用者の方々、当施設を見守るお気持ちの温かさにはまったく変わりがなく、改めて、法人全体が皆様に支えられていることへの感謝の念に堪えません。

さて、この4月1日に「障害者差別解消法」が施行されましたが、この法律の目的「だれもが安心して暮らせる豊かな共生社会の実現」に基づき、利用者の方々の権利擁護、ニーズに合う支援に取り組んでいきますよう、法人全体の一致協力のもと、研鑽に励んで参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

新任事務長



佐野 佑
法人本部

管理職として求められる責務の重大さに身の引き締まる思いですが、甚だ微力ながらあいのわ福祉社会の発展のために誠心誠意努力いたします。

現在、法制度の改正等が進み、社会福祉法人を取り巻く環境は大きな変革期を迎えようとしております。これら対応を図るとともに、広範な福祉ニーズに的確に応え利用者の皆様、地域の皆様に必要とされる役割を職員と共に果たしてまいりたいと存じますので、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

新規採用職員紹介



氏名：小松 直樹（こまつ なおき）
所属：綾瀬あかしあ園 B グループ
一言：利用者の方を第一に考えた関わりを大切にしながら、一人ひとりに合った支援を行なっていくように、いつも明るく笑顔で頑張っていきたいと思います。



氏名：青木 美沙（あおきみさ）
所属：竹の塚あかしあの杜
一言：介助の仕方をしっかりと先輩から学び、わからない事をわからないままにせず、多くの事を吸収したいです。また、利用者の方一人ひとりの関わりを積極的に持つことを大切にしたいです。これから日々精進してまいりますのでよろしくお願ひいたします。



氏名：有山 瑞花（ありやま るか）
所属：神明障がい福祉施設 神明福祉作業所
一言：抱負。今はまだ不慣れな事もあり毎日が勉強の日々ですが、「また明日も来たい。」と思つていただける職員を目指し、信頼関係を築いていきます。ご指導のほどよろしくお願ひします。



氏名：藤田 優子（ふじたゆうこ）
所属：竹の塚あかしあの杜
一言：一つひとつを大切に、先輩方の姿を見て学びながら支援していきたいと思います。迷惑をかけることもあると思いますが、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



氏名：芳賀 舞香（はがまいか）
所属：足立区大谷田障がい福祉施設
一言：まだまだ分からないことはばかりで、日々勉強の毎日です。ご迷惑もおかけするかと思いますが、1日でも早くみなさんのお役に立てるように頑張りますのでよろしくお願ひします。



氏名：佐々木 智広（ささきともひろ）
所属：竹の塚あかしあの杜
一言：座右の銘である「毎日勉強」をモットーに仕事に励んでいきたいと思っています。趣味である登山と仕事を両立させ、充実した人生を送りたいです。どうぞよろしくお願ひいたします。



氏名：吉味 健吾（よしみけんご）
所属：竹の塚あかしあの杜
一言：分からぬことばかりですが、分からぬことは先輩職員の方に相談して解決し、利用者さんが安心できる支援員になります！



投稿欄(俳句・川柳など募集中です)

里山に 虹立ち歩み とどまれり

秋山 啓司

▼この一句

「国語より 算数よりも 兜虫」

藤井 啓子

成長過程の子ども達の体験学習は大切である。

特に自然と触れ合つ時間が多くとりたい。

森へ向う子ども達の足取りは軽く兜虫を発見した時の、張りのある声、目の輝きは普段あまり見ることができない。(秋山

後援会だより

(平成28年1月～4月) 敬称略、順不同

特別会員(1口1万円)

清水康行、竹の塚あかしあの杜きずな家族会(36口)

綾瀬あかしあ園保護者(41口)、舍人あかしあ園保護者(28口)

一般会員・団体会員(1口3千円～5千円)

高島節郎、竹の塚あかしあの杜きずな家族会(4口)

綾瀬あかしあ園保護者(1口)、舍人あかしあ園保護者(1口)

大谷田障がい福祉施設保護者(9口)

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。

申し込み・お問合せは後援会事務局
電話(3849)1188まで

NAKAMA総会



平成28年度後援会総会及び講演会のご案内

日時 平成28年6月14日(火)

会場 足立あかしあ園 3階会議室

内容 第一部 後援会総会

第二部 感謝状贈呈

第三部 講演会

演題 「音楽で、笑顔に」
講師 声楽家 大前 恵子氏

足立区社会福祉協議会の出前講座

〔平成28年度開催予定〕

①「社会福祉協議会の仕事」 平成28年6月23日(木) ②「介護保険」 平成28年10月6日(木)

③「介護予防」 平成28年11月24日(木) ④「ワンポイント介護術」 平成29年2月23日(木)

時 間 ～いすれも12時～13時30分

場 所 地域交流広場「あいのわ」足立区西保木間2-6-4

参加ご希望の方は、左記へお電話でお申し込みください。

お申込み先 社会福祉法人 あいのわ福祉会

電話 (5654)7731 事務受付 9時～17時

昨年より生活介護の施設で地域交流の取り組みを始めました。また、地域交流広場「あいのわ」の取り組みは3年目になります。今年度は、綾瀬あかしあ園1階の一角に地域交流スペース「アオラン(森のつどい)」を10月にオープンする予定です。利用者の方々と地域の皆様との交流の場が持てればと、そんな想いを実現するため利用者の皆さん・職員で準備を進めています。

まずは、地域の皆様に施設を知つていただくことから…ご利用お待ちしております。(丸山)

編集後記

4月17日に第19回NAKAMA総会が行われました。今回の総会は平成9年に誕生し、20年余り活動を続けてきた会の解散に伴う最後の総会となりました。これまで10,000人弱の方々に協力をいただきました。総会後の懇親会では参加者から様々な思い出が語られました。今後についてもボランティア活動を個人として続け、会の皆さんとの絆を繋げていく事が話されました。NAKAMAの皆さん本当に長い間有難うございました。(渡邊)